



2024年 5月9日発行 会報第1189号

今週のプログラム
(2024年 5月9日第1189回例会)

アセンブリー④
例会運営と役員を選出

全会員

次週のプログラム
(2024年 5月16日第1190回例会)

3分間卓話④ (テーマ自由)

全会員

第1188回 (2024年 4月25日例会の記録)

「会長の時間」

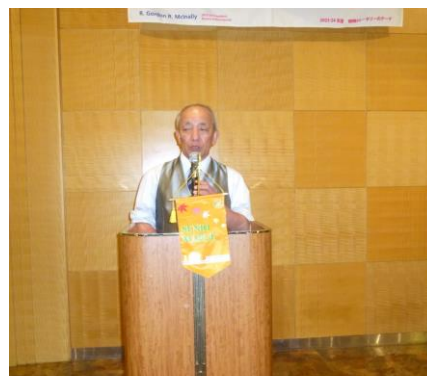
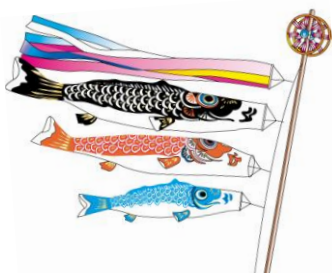
藤田 芳浩 会長

本日は、山本 友亮会員の卓話です宜しくお願い致します。いつも山本 友亮会員にお会いすると感じる事ですが、非常に優しく人を大切にされる方だと思っています。何か貴重な体験をされたことを心にお持ちではないかと思っています。今日も楽しみにお話を聞かせて頂きます。

さて4月も最終週となります。いわゆるG・W (ゴールデンウィーク) に入ります。かなり以前は、飛び石連休などと言われていましたが、いつからG・W (ゴールデンウィーク) と呼ばれる様になったのかと思い、ちょっと調べますと昭和30年代に旅行業界が4月29日 (天皇誕生日) 5月3日 (憲法記念日) 5月5日 (こどもの日) を称してG・W (ゴールデンウィーク) としたのが始まりの様です。

皆様いろいろとご予定も有ると思いますので、楽しみにされてお過ごしください。

5月2日の例会は、休会ですので次にお会いするのは5月9日となります。その節は、G・Wの楽しいお話をお聞きしたいと思います。個人的には、あまり余裕もなくゆっくりは出来ないような状況ですが、すこし予定を組んで日頃時間に追われて出来ないことを少しやりたいなあと心に持っています。また、天気予報を調べますとかなり晴天が続く暑いくらいになるようですので、暑いと言ってあまり自宅にばかりこもるのではなく、外へ出でのレジャーもきっと楽しめると思います。それでは、本日も有意義な例会となります様 皆様宜しくお願い致します。



<本日のお客様> な し

<出席報告> 高尾 修 SAA 補助

会員数 (内出席免除会員 1 名) 19 名
本日の出席者数 9 名
(内出席免除会員 0 名 名誉会員 0 名)
本日の出席率 50.00%

<ロータリーソング> 全会員

♪それこそロータリー♪

<本日の演奏曲目> 近藤 美里さん

1. 涙そうそう
2. Let Me Go
3. チャルダッシュ

<幹事報告>

水島 洋 幹事

1. 4月20日開催の地区協議会への出席に対するお礼状が大橋ガバナーエレクトとホストクラブ会長・実行委員長より届きました。
2. ガバナー事務所より、青少年交換 派遣候補生募集案内が参りました。
3. 会報第1188号は都合により、後日の発行となります。
4. 来週5月2日は定款に基づく休会ですので、次回例会は5月9日になります。

<SAA報告>

高尾 修 SAA 補助

※スマイルボックス

水島会員 山本 友亮会員、卓話 よろしくお願ひします。
柳原会員 忙しくて、5月は……

※米山記念奨学会

高尾会員 コメントなし
山本(雅)会員 コメントなし

※メイプル基金

山本(友)会員 本日卓話 よろしく御願ひします。
藤田会員 山本 友亮会員、卓話楽しみにしています！！
柳原会員 5月は稼働日数が少なく、3月決算で忙しいので……
高尾会員 コメントなし

<卓話>

ダスキンの理念

山本 友亮会員

ダスキンと言えば、ダストコントロール商品のレンタルがメインの会社であります。

私の現在の仕事はダスキンのレンタルマット・モップ・タオルをクリーニングして出荷する工場を営んでおります。

今日は昭和 38 年にこの事業を立ち上げて株式会社ダスキンを創業された鈴木清一さんについて、また一風変わったダスキンの社風や創業者の理念などをお話させていただきます。

まず、創業者の鈴木清一氏は明治 44 年・1911 年に愛知県碧南市で第 5 子・5 番目の子として誕生し 5 歳の時に当時では口減らしといわれていたのでしょうか、養子として鈴木家にもらわれていたそうです。養母・育ての母がきわさんとおっしゃるのですが、このきわさんの人柄が素晴らしく、ダスキン創業者の鈴木清一氏に多大な影響を与えたようであります。ダスキンの関連書籍からの抜粋ですが少し読ませていただきます。

貰われていった先の鈴木家も、食うや食わずの長屋生活であったけれども、その後もきわは頼まれるままに気の毒な育ちの子どもをさらに二人も貰い受け、養女として育てた。その上古びた長屋の鈴木家には居候が絶えず、いつも誰かれかが寝泊まりしていた。

きわの口ぐせは「せめてお風呂のある家に住みたいね」だったが、その実、少し金が貯まるとたのまれるままに人に貸し、「あの人を男にしてあげようじゃないか」という。ところが金が返してもらえないとなっても苦にもせず、「私たちは食べていけるだけでも幸せなんだ。感謝しようね。」と手を合わせ、カラカラと笑った。そこにはみじめさはひとかけらもなかった。

ある晩、近所から幼児を預かった。夜中になっていやに騒がしい。見ると幼児が寝小便をして布団を濡らしてしまっただけで、寝ぼけまなこの清一が、「だから、おっかさん、よその子を泊めなきゃよかったんだ」と苦情を言っても、きわはむずかっている幼児をあやし「おお、よしよしごめんね、あんたが悪いんじゃないの。さっき私が寝る時に、あんたをおしっこに連れて行けばよかったのに、ついうとうとと寝ちまった。私が悪かったね。」

幼児に寝間着を着替えさせると、自分が寝ていた布団に移し、幼児のおしっこで塗れた布団に敷布を折りたたんでかぶせると、自分はそちらに移って寝てしまった。

万事その調子で、決して人を責めることはしなかった。貧乏ではあったけれども、長屋にはいつも笑いがあった。

幼少期にこんな養母に愛情いっぱい育てられたことがダスキン創業者の鈴木清一氏のモノの考え方の礎になったのではと私は思っております。創業者は死ぬまでずっと、この母をおっかさんと呼んで、スピーチや講演でも話をされていたようです。

後に化学雑巾、魔法のぞうきんと呼ばれるものを開発、普及させるのですが、そのキッカケは当時 女性の仕事とされていた、水で絞った雑巾を使って廊下などの拭き掃除にありました。

おっかさんを代表とする当時の女性は寒い季節になると雑巾を水で絞るために、あかぎれだらけになっておられました。そんな女性の拭き掃除というご苦労を何とかしたい、との思いから開発されたものであります。

後回しになってしまいましたが、創業者は 53 歳の年齢で (株) ダスキンを創業するのですが、それ以前はケントクというワックスメーカーを創業して経営しております。

そのワックスもやはりご家庭の床などの拭き掃除を楽にしてあげたい、という願いがこめられていたようです。

余談ですが、このケントクという会社はアメリカのジョンソンワックス社と提携して、結局は乗っ取られてしまい、その後一念発起して（株）ダスキンを創設したことになります。

ここからは、一風変わったダスキンの社風についておはなしを致します。

私も学校を卒業して（株）ダスキんに入社させていただきましたが、入社説明会などに出ますと始業時と終業時に朝は朝課・晩は晩課がありますと。当時 40 数年前は朝は維摩経という 5 分間以上読経にかかるお経、晩はおなじみの般若心経をとこなえて下さいというものでした。

このお経をできないとおっしゃるのなら、どうぞ別の会社をお探し下さい、とのことでした。

そしてまた、創業者がそれまでの人生で大きな影響を受けてきてご本人も入門されていた京都山科にある一燈園という修養団体があるのですが、そこの研修を受けていただきます、とのこと。

どのような研修かといいますと、初日は作務衣に草履、頭には天蓋・日本手ぬぐいのようなものを巻き、手にはバケツと雑巾、たわしを持って一般の民家を回り「ご不浄のお掃除をさせていただきませんか」と一軒一軒回ります。

二日目は朝一から無一文で町に出て、とにかく人のお役に立ってきて下さい、そして夕方にお帰り下さい、というものでした。もしも人のお役にたててお昼ご飯をご馳走いただけたら召し上がってきてください、というものでした。

この研修を終えて帰ってきたら、ダスキンの社章がいただける、というものでした。

朝晩にお経を唱えるのと合わせてこれは多数の会社でされておられると思いますが、

「年次モットー」そして「祈りの経営ダスキン 経営理念」の唱和、その後にこれは日替わりの順番で読んでいくのですが、「ダスキン悲願」（男性）「ダスキン一家の祈り」（女性）「ダスキン働きさん三つの誓い」があります。

お配りしておりますが、どれもこれも素晴らしい言葉だと私は思っております。

これらの文章を見られて、ロータリーの提唱していることに相似しているとおもわれませんか。

四つのテストのいくつかは同じ内容なのかなと感じます。

ダスキンの創業者はロータリアンではなく、中津ライオンズクラブの所属だったそうですが。

ただ、奉仕団体ではなくダスキンは利益を追求する法人でありますので、きれいごとではいきませんが、心のこもった経営を私も続けてまいりたいと考えております。

祈りの経営ダスキン

経営理念

一日一日と今日こそは
あなたの人生がわたしの人生が
新しく生まれ変わるチャンスです
自分に対しては
損と得とあらば損の道をゆくと
他人に対しては
喜びのタネまきをする
我も他もわたしもあなたも
物心共に豊かになり(物志も豊かになり)
生きがいのある世の中にする

合掌

あじがいの心で

摩訶般若波羅蜜多心經

觀自在菩薩行深般若波羅蜜多時照見五蘊皆空
 度一切苦厄舍利子色不異空空不異色色即是空
 空即是色受想行識亦復如是舍利子是諸法空相
 不生不滅不垢不淨不增不減是故空中無色無受
 想行識無眼耳鼻舌身意識無色香味觸法無眼界
 乃至無意識界無無明亦無無明盡乃至無老死亦
 無老死盡無苦集滅道無智亦無得以無所得故苦
 提薩埵依般若波羅蜜多故心無罣礙無罣礙故無
 有恐怖遠離一切顛倒夢想究竟涅槃三世諸佛依
 般若波羅蜜多故得阿耨多羅三藐三菩提故知般
 若波羅蜜多是大神呪是大明呪是無上呪是無等
 呪能除一切苦真不虛故說般若波羅蜜多呪
 即說呪曰 羯諦羯諦波羅羯諦波羅羯諦菩提
 薩婆訶般若心經

四弘誓願 (合掌) (三反)

衆生無邊誓願度 煩惱無尽誓願斷
 法門無量誓願學 光道無上誓願成

ダスキン 祈り

はかなきは金銭
 たよりなきは地位
 人の思惑も苦にせず
 ただひたむきに
 ざんげの路を歩み
 己を捧げて報恩の
 托鉢を致します

合掌

ダスキン悲願

謙遜賢明剛健の徳を
 養い仕事の第一は人間を
 つくる事でありますように
 働くことが楽しみであり
 利益は喜びの取引から
 生まれますように
 あきないを通じて人と仲
 良くなり経済をもつて世界
 平和のお役に立ちますよう
 に

合掌

ダスキン 働きさん 三つの誓い

- 一、私はダスキンに入社を希望して
 チャンスを与えられた事を感謝し
 力一杯働くことを誓います
- 二、私は自分が生まれかわったこの
 喜びを他の人にも与えたい事によって
 おれをしたいと思えます
- 三、私は地位とか物の分け方などで
 ねたみつらみ争いの心を
 おこさずに楽しい職場を
 つくりたいです

合掌

